

第2回新潟市北区外国籍市民懇談会 議事録（概要）

日時：平成26年2月2日（日）午後6時30分～8時30分

場所：北区文化会館 1階 会議室

*田辺委員とウリベ委員は中国語通訳、英語通訳を介して発言されましたが、議事録には日本語訳のみ掲載しています。

発言者	発言内容
事務局	それでは定刻になりましたので、懇談会を始めたいと思います。はじめに、国際課長の夏目よりご挨拶いたします。
夏目国際課長	お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。 本日は普段より皆さんが新潟市で生活をしていて感じることを教えていただければと思います。課題と言いましょか、ご意見をたくさんいただきましたので、すべてそれがこの場で解決できるかどうかというのは、いろいろなものがあるかと思いますが、ここで話をいただき、またみなさん同士のつながりが持たれるということも、一つ前向きなものとして捉えていただきまして、本日の会議が実のあるものになるようお願いしたいと思います。本日はどうもありがとうございます。
事務局	本日は北区役所の地域課の職員が来ております。北区だよりにこの会議のことを掲載させてもらいたいということですので、ご了解をお願いします。 それでは第1回懇談会に欠席だった方もいらっしゃいますので、委員のみなさんから自己紹介をしていただきたいと思います。本日はユラソフさんとレさんアルファンさんから欠席の連絡がありました。お手元の資料1が出席者名簿です。資料2が席次表です。 ではフリオさんから順に自己紹介をお願いします。自分のことをどのように呼んでほしいかも含めて1～2分で自己紹介ください。なお、ここからは記録のため録音をさせていただきます。
ウリベ委員	みなさんこんばんは。私はフリオです。よろしくお願いします。
ノガワ委員	ノガワです。このあたりに住んでいます。よろしくお願いします。
樋渡委員	樋渡里佳と申します。中国から来ました。里佳と呼んでください。よろしくお願いします。
アンジャイ委員	ダラコティ・アンジャイといいます。ダラコティでいいです。ネパールから来ました。新潟には8年前に来ました。最初は新潟大学で勉強して、今は自動車関係の仕事

	<p>をしています。昨日新潟に帰ってきましたが、雪がまったくなかったのが、驚きました。今までの8年の経験ではこんなことはありませんでした。ネパールは昔よりも寒くなっています。地球の気候が変わってきています。そんなことでどうぞよろしくお願い致します。</p>
長谷川委員	<p>長谷川です。豊栄に住んで30年来ですね。今回コーディネーターを務めますのでよろしくお願い致します。</p>
アクエテビ委員	<p>アドゥアヨム・アヘゴ・アクエテビといいます。アヘゴと呼んでください。新潟医療福祉大学院で勉強をしています。去年の4月から新潟にいます。もう慣れましたが、寒いところだと思いました。今日はよろしくお願い致します。</p>
窪田委員	<p>こんばんは。私は窪田ベアトリスカズコといいます。ブラジル出身。日本に来て22年、新潟では15年です。寒いのは苦手、暑い国からきていますので。現在は高校生、中学生、小学生の母をしています。フラダンスを子どもに教えています。よろしくお願い致します。</p>
田辺委員	<p>こんばんは。田辺愛子といいます。よろしくお願い致します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。本日はオブザーバーとして、新潟市国際交流協会の神戸事務局長にもお越しいただきました。</p>
神戸事務局長	<p>新潟市の国際交流協会の神戸といいます。萬代橋の近く、クロスパルの2階にあります。お手元の封筒の中に、資料が入っています。外国語の情報紙、日本語の「かけはし」、それから弁護士への相談会、日本語教室などをやって、みなさんの生活支援や交流をお手伝いしています。何かあったらご相談ください。よろしくお願い致します。</p>
宮島	<p>それでは本日出席している事務局からも自己紹介します。私は新潟市国際課の宮島と申します。よろしくお願い致します。</p>
小田	<p>同じく小田と申します。よろしくお願い致します。</p>
畑	<p>同じく畑といいます。よろしくお願い致します。</p>
カプラン	<p>国際課のザッカーリー・カプランです。今日は通訳として参加させていただきます。よろしくお願い致します。</p>
于	<p>こんばんは。私は中国ハルビンから参りました、于飛（うひ）といいます。どうぞ</p>

事務局	<p>よろしくお願いします。</p> <p>それではこれから座長の長谷川さんに進行をお願いします。</p>
長谷川委員	<p>はい、それでは次第にしたがって進めていきたいと思います。懇談会の終了時間は8時半を予定しています。それでは事務局から今日の懇談会の進め方・配布資料と傍聴について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>今日の懇談会では、前回11月27日の懇談会で皆様から出された課題に対する現状と対応を話し合いたいと思います。事務局で調べたこと、考えたことについて、事前に郵便で送りましたが、それについて委員の皆様から積極的なご意見をいただきたいと思います。</p> <p>もしも引き続きもっとよく考えたいということであれば、今日の会議の様子を見て、今後の方針を決めていただきたいと思います。</p> <p>次に配布資料の説明をいたします。</p> <p>～資料説明～</p> <p>続きまして、本日の傍聴についてですが、「新潟市北区外国籍市民懇談会の傍聴に関する要領」に基づき、傍聴を希望する方々に手続きをとっていただきました。その結果希望者は4名ですので、座長の許可をいただきたくお願いします。</p>
長谷川委員	<p>はい、4名ですね。みなさんよろしいでしょうか。</p> <p>みなさん、反対がないようであれば、このまま進めて傍聴を認めたいと思います。</p> <p>はい。それでは第1回懇談会に出された課題とそれについての現状と対応について審議を始めたいと思います。本日は事務局のみなさんにも話し合いに加わっていただきたいと思いますので、みなさんよろしいですか。</p> <p>はい、いいという声がありましたので、それでは外国籍区民の仕事と生活のところから話を進めてください。</p>
事務局	<p>「第1回懇談会で出された課題と、現状と対応」という一覧表に基づいてご説明します。たくさん課題が出されました。北区だけでなく東区からも課題が出されましたが時間の都合がありますので、今日は北区で出された課題について現状と対応についてご説明していきたいと思います。番号に沿ってご説明します。</p> <p>まず1番。外国人と言ったとたんに就職を断られてしまうことがあるということです。このことについて、ハローワークに聞いてみました。ハローワークは「新潟外国人雇用サービスコーナー」を開いています。第1週から4週まで毎週水曜日午後1時半～4時まで、月4回。中国語と英語で就職相談をしています。困っているようであればこちらをご利用ください。また、日本語が不自由な方については、新潟市国際交流協会が行っている日本語教室でサポートしています。また、毎月国際交流協会が行</p>

っている外国語情報紙で求人情報を掲載することも考えられるとのことでした。

2 番目の課題。英語の仕事などでもっと在住外国人を活用したほうがよいのではないか、という意見が前回出されました。

これについて新潟市の雇用対策課に聞いてみました。ただ、外国籍住民に限った雇用支援は行っていないとのことでした。

また ALT についても話がありましたので、教育委員会にも聞いてみました。現在 ALT の採用は市町村によってばらばらだそうです。よくあるのは CLAIR（自治体国際化協会）からの派遣を受けたり、外国籍住民から公募したりあるいは個人的に紹介してもらったりとかいろんな方法がとられています。新潟市の場合に市内の在住外国人向けに ALT を募集する場合には、公募していて、新潟市国際交流協会を通じて求人を出しているそうです。このことについて協会と相談したところ、事前に相談してもらえれば、求人が新しく出れば連絡することもできるとのことでした。

課題の 3 番目。外国人として求められる役割と自分の希望が合わないことがある。例えば英語ができれば海外部署にいかされることがありますが、専門分野で働きたいのにそうならないという課題が出されました。

ハローワークに聞いたところ、去年の 4 月から 9 月までの間にハローワークの斡旋で 26 人が就職したそうです。その多くは日本人配偶者、あるいは永住者という資格で住んでいた人だったそうです。おもしろいことに自分が勉強した専門分野を生かして正社員として就職する場合と、それからスーパーやホテルのベッドメイキングなど、パートとしての仕事を見つける人と、はっきり 2 つの傾向に分かれていることがわかっていそうです。いずれにしても、日本語が少しでもできる人でないと、会社側からは仕事の支持ができないので、日本で働くことを希望する場合は、日本語が必ず必要になるのではないかと指摘がありました。国際課の考えなのですけれども、自分の専門分野を生かしたい、あるいはそれを生かせる語学の力を磨くというのは、いずれも個人の努力にかかわるものでありますので、みなさんの努力が必要だということです。それは、日本に住んでいる日本人が就職する場合も同じであると思われます。

次、課題の 4 番目です。日本の大学院を卒業してから就職しようと思った人が、実は日本では、卒業する前から就職先を探していないと難しいというのが分かって非常に苦労したということを言われました。あるいは大学院によっては、日本語を全然使わなくても、英語だけで卒業可能な修士課程もありますので、日本語を勉強していなかったのに、卒業してしまってどうしようか、という意見が出されました。そうかといって、卒業してから日本語を勉強して、それから就職活動をしようとしても大変だし、という問題があるということです。

これについてもハローワークにお聞きしたところ、日本で就職をしようとする、一緒に働く人やお客様が日本人である場合が大部分なので、日本語でコミュニケーションできる能力が最も大事だとされているという指摘がありました。この問題について国際課で考えたのは、日本での就職に関する考え方や活動方法、日本独特の習慣もありますので、こういうことは、受け入れ大学が留学生に対して、たとえば来たばかり

	<p>の1年生の時から、ガイダンスを行って、日本で就職する活動をするにあたってはどのようなことを心がけたらいいかという説明をもっと丁寧にしたほうがいいかと思われるので、市役所から各大学へ、そのような働きかけをすることが可能だと思われます。ここまで、いかがでしょうか。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>はい、ここまでのところで、ご意見や質問ありますか。それでは、第1回の時に欠席で、今日出席されています田辺さんとフリオさん、お二人の意見を聞いておりませんので、そちらから先に意見をお聞きしましょうか。</p> <p>大丈夫ですか。この内容について。仕事について、色々第1回の時に皆さんから出まして、外国人といった途端に断られたとか、それからなかなか日本語ができないと就職ができにくいとか、そんな意見が皆さんから出されたんですけど、フリオさん、就職についてフリオさんが経験したことを、まあ良いことも悪いことも、少し話をしてください。</p>
<p>ウリベ委員</p>	<p>就職は、日本ではとても難しいことです。ハローワークからの支援も、なかったと同じことでした。ハローワークに相談しに行ったのは2回なんですけれども、行ってみるともちろん英語での相談もありますが、それだけではなく、職員の方も実際にどうやって外国籍住民を手伝えればいいのかよく分からないという感じで手におえない状況でした。2回目に行ったときには、「国に帰って仕事をしたら」というような発言をされました。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>ハローワークのスタッフで、英語とか、フリオさんの場合はスペイン語ですけども、そういった外国の言葉に対応する人がいないということですね。首をこう横に振っていますので、いないということなんですね。そうすると、日本語がその時にある程度できないと、自分がこういう仕事をしたいという説明もできないということになりますね。分かりました。あと何か他に、今はネガティブな話でしたね。今度は少し良い話、何かありますか。ポジティブな話。全部ネガティブ？就職について、何か、そんな中でもこういうところは日本のことについて良い点があるとか、何か見つかったことがあれば教えてください。</p>
<p>ウリベ委員</p>	<p>いい点を言えば、実際に職場が手に入ると、そこそこ独立した仕事、生活といいですか、ができるので、会社の中で充実した仕事ができることです。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>今は、仕事があって比較的充実しているということでもよろしいですか。分かりました。ありがとうございました。それでは、第1回目で意見をお聞きしていなかった田辺さん。今の就職のことについて、ご自身の経験を含めてお話をしてください。</p>
<p>田辺委員</p>	<p>今はアルバイトをやっているのですが、やっぱり正社員の仕事をやりたいです。た</p>

	だ、日本語がまだですから、難しいと思います。
長谷川委員	そのお仕事で正社員を目指すには、やはり日本語が堪能でないといけないということですか？それとも、日本語ができなくても正社員になれる可能性はあるのですか？
田辺委員	今のアルバイトというのが4時間体制のアルバイトなんですけれど、1日8時間というアルバイトがあればうれしい。
長谷川委員	そういうことですね。言葉の壁は、そこに言葉の壁は障害になっていますか？あまりありませんか？仕事の内容にもよりますけれどね。
田辺委員	アルバイトをしているところに、日本語が分かる中国人がいますから、分からなければ聞いてすぐ教えてもらえるという感じです。
長谷川委員	分かりました。お二人にこの前お聞きしなかったことをお聞きしました。その他に、今の仕事について皆さん、あれから2か月経って、もっとあれも言えばよかった、これももっと言いたかったということがあったら教えてください。では、ダラコティさんどうですか。仕事について。
アンジャイ委員	仕事はちょっと、僕はあまり問題はないのですけれども、今このハローワークの、外国人のために手伝えることに（問題があることを）聞きました。それで今度、誰がそんな問題があった場合は、インフォメーションをちゃんと整理したら、助かると思うんです。自分でインフォメーションをもっている場合は、自分が困っていない場合でも、他の外国人の方が困っている可能性もあるから、そのインフォメーションを整理すると、こっち来ていない方もいっぱいいると思うんですけど、揃えたり、自分でそのことをちゃんと教えようと思いました。
長谷川委員	確かハローワークさんの様子は分からないのですが、インターネットで仕事の様子を、例えば英語とか中国語とか、そういった発信をするということはしているんでしょうかね。
事務局	東区でそういったお問い合わせが、第1回の時に出たんですけども、今のところは利用者が、見込が非常に少ないので、外国人専用の求人サイトは設けていないそうです。
長谷川委員	はい。樋渡さん、どうですか。就職について。
樋渡委員	前の会議から今まで、ちょっと自分の生活もちょっと変わってしまったんですけれ

	<p>ども、もともと専門学校で、専門の修行というか、勉強をしていましたけれども、自分も色々あって学校をやめて、会社員を目指して就職活動をしました。この前ホテルで正社員として採用されたんですけども、やはり接客業なので、お客さんに対応することが多くて、日本語がそこそこな感じなので、自分にとっても仕事がちょっと難しいかなと思うことが多いので、自分から退職しました。外国人にとって日本語が難しいのは当たり前なんですけれど、やはり自分からもっと日本語を上手にならないと、会社で働くのはなかなか難しいかなと思いました。以上です。</p>
長谷川委員	<p>ありがとうございました。生産現場とか、仕事の現場で日本語をあまり使わないということだったらいいんでしょうけれど、接客業となると普通の日本人でも大変な仕事の内容ですよ。はい、分かりました。それでは、お隣のノガワさん、この前色々な仕事の話をしていましたけど。</p>
ノガワ委員	<p>前回からもう一つ言いたいことがあります。子どもを育てるために、全部日本語じゃないですか。子どもが小学生の時は、まだ日本語がよく分からないので、旦那さんに聞きました。旦那さんは平日仕事で遅い時があるので、土日にならないと旦那さんに聞けなくて、書類の提出が遅れることがあった。今中2なんですけど、これから受験があります。子どもは文章のことを理解できますが、私も理解できるような文書があると助かります。受験の時は親が非常にピリピリする時です。書類が英語で書いてあると非常に助かります。</p>
長谷川委員	<p>その話はまた後でします。就職について、もし何かあれば。</p>
ノガワ委員	<p>今仕事はうまくいっているんですけど、さっき言ったように、ALTになるチャンスがあればと思います。</p>
長谷川委員	<p>先ほどそのお話ができましたけれども、国際交流協会さんで紹介というか情報を流すということは、これからありますか？</p>
神戸事務局長	<p>あらかじめ前から就職したいという相談をしてもらえれば、こういう仕事がしてみたいというご相談をいただいて、私どもに、それに合うような求人が来れば、お伝えしたいと思います。</p>
ノガワ委員	<p>ありがとうございます。</p>
長谷川委員	<p>クロスパルの場所分かりますか？</p>
ノガワ委員	<p>今日も行ったのですが分かりませんでした。どこにあるのですか。</p>

	<p>～説明～</p>
長谷川委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは就職について、アヘゴさんまだ就職されてないので、1年前から就職活動をしないと難しいという話がありましたね。</p>
アクエテレビ委員	<p>そうですね。もうすぐ（修士課程の）2年になります。新潟市内に、医療福祉関係の仕事についている外国人はどれくらいいますか？</p>
事務局	<p>すみません、分かりません。</p>
アクエテレビ委員	<p>あの、これも知りたいです。新潟市内に、医療福祉関係の仕事をしている外国人はいますか？</p>
長谷川委員	<p>医療福祉関係ですね。ドクター、ナースとか。</p>
夏目国際課長	<p>具体的に知りたい職種はありますか？</p>
アクエテレビ委員	<p>私は卒業してから義肢装具士になりたい。</p>
夏目国際課長	<p>その専門職自体が少ないので、その中で外国人がいるという話は新潟ではほぼ聞いたことがありません。</p>
アクエテレビ委員	<p>就職の可能性はありますか？</p>
夏目国際課長	<p>スキルがアップして、専門性もあり、日本語能力もあれば可能性はあると思います。</p>
神戸事務局長	<p>病院で募集している時に手を挙げていくということになると思います。</p>
アクエテレビ委員	<p>留学生は一週間で28時間仕事ができる。あと1年間あるので、医療福祉関係の仕事でアルバイトしたい。</p>
夏目国際課長	<p>アヘゴさんの関係の仕事には国家試験資格はありますか？</p>
アクエテレビ委員	<p>私の場合は私の国で勉強してから日本で大学院で勉強していますので、国家資格はもっていません。</p>

夏目国際課長	日本では国家資格の条件が厳しいと聞いたことがあるので、資格がなければ日本での就職は難しいかもしれません。
長谷川委員	アヘゴさんが言ったように、留学生は週 28 時間仕事ができる。卒業までにトレーニングができればいいですね。
アクエテビ委員	もしこのことができればよいと思います。
長谷川委員	専門性があれば可能性はたくさんあると思いますよね。
アクエテビ委員	この前ハローワークにいて、福祉関係には外国人はいないといわれました。エンジニアとかなら仕事をしやすいが、福祉は難しいといわれました。分かりますが、何か今できればと思います。
長谷川委員	<p>そんな状況ですので、例えば医療ならフィリピンの人が施設でもうし始めています。時代も変わると思いますよ。</p> <p>それでは、窪田さん。仕事の面で何かあれば。</p>
窪田委員	仕事はしていないので。ただ日本語が最低限できないと難しいですよね。私も日本に来た時は本当に困った。今も書類が届くと主人にすぐに見てもらいます。
長谷川委員	<p>はい、次に移りましょう。ここまでで何かご意見ありますか。</p> <p>それではビザについて事務局から報告と関係する話を説明ください。</p>
事務局	大きな紙の裏、9 番をご覧ください。ビザについてです。留学ビザから就労ビザに切り替えるときにとても苦労した。誰か相談できる人がいればいいのだが、というお話でした。私たちがおすすめするのは、市国際交流協会が電話で相談を受けていますので、相談いただきたいということです。毎週月曜日から土曜日、午前 9 時から午後 5 時まで開いています。
長谷川委員	電話番号が 2 2 5 - 2 7 2 7 です。
事務局	この前就労ビザについてとても困ったというお話がありました。その場合は新潟市国際交流協会にということで、そちらに聞いてもらえればサポートはできますということですのでぜひ気軽に電話をしてください。

長谷川委員	<p>それでは次に進みます。通訳と外国語の表記について、事務局のほうからご説明してください。</p>
事務局	<p>11 番、病院に通訳を置いてほしいという話が挙げられました。新潟市民病院の外来窓口では多言語版医療窓口シートというものを使っています。これは新潟県国際交流協会が発行しているもので、いろんな国の言葉であなたはどこが調子が悪いのですかとか、体のイラストが描いてあって、選ぶだけで自分の症状の説明ができるものです。またもう一つおすすめしたいのが多言語医療問診票というものがあります。これは神奈川県国際交流財団多文化共生協働推進課が神奈川の NPO 法人と一緒に作成したもので、多言語で問診票が翻訳されているもので非常に使いやすいものです。これは HP でも簡単にダウンロードできますので、HP に行く前にこれを印刷して自分で書き込んで行って病院に出せば先生にも分かりやすいかもしれません。あるいは新潟県内の仕組みとしては新潟医療情報ネットというのがあります。HP アドレスは一覧表に書いてあります。県内にはいろんな言語に対応できる診療機関があります。その中から市内とか北区とか地域を選び、言語を選び、あるいは診療科を選んで検索していくと希望に合う病院がでてきます。ただこれの問題はサイト自体が日本語でしか作られていません。それから、となりにいって対応の欄で説明したいので、医療ボランティア通訳の登録制度という仕組みをつくらうとしているそうです。これはこの言葉で病院に来た人を手伝うことができると事前に登録しておいて、連絡があれば医師を手伝うという仕組みです。まだできていないですが、今作業中だそうです。それから市民病院では中国ハルビン市から医学研修生を受けて入れています。その人たちがいる場合は中国語の通訳ができる場合があるとのことでした。</p> <p>次、12 番。道路標識を日本語、英語、中国語と併記にすべきという話がありました。まず土木総務課に交通標識について聞いたところ、日本では道路標識の色も決まっています、普通の道路には青色の看板、高速では緑色の看板でつくられていて、そこには日本語のほかにもローマ字と英語と一緒に書いてあります。もう一つ都市サインというのがあります。これは都市計画課に聞いてみました。都市サインとは歩いている人が見るための案内です。これについてはその施設を管理する人、あるいはいつでもその看板ができたかによって表記は揃っていません。となりの対応の欄ですが、土木総務課というところの情報によると幹線道路の道路交通標識をつくる場合は日本に共通の方式があります。基本は英語を使うことになっています。新潟市の判断で勝手に他の言語をつけることは考えていない。また歩行者用では新潟とつきあいの深い英語中国語韓国語ロシア語をまとめて書いています。さらに必要であれば施設管理者にそのニーズを伝えることはできるとのことでした。</p> <p>次 13 番です。市の窓口で外国語表記を出してもらいたいという意見がだされました。市役所本館では英語表記がなされています。東区役所も英語・中国語・韓国語・ロシア語で書かれるように変更したということです。北区役所では日本語表記しかありません。庁舎が今後新しくなった際には対応されるかもしれません。</p>

神戸事務局長	この四月から「やさしい日本語」を使う訓練を市の職員とかあるいは国際交流協会の新聞やHPとかを「やさしい日本語」に変えていくこととなります。
長谷川委員	はい、ありがとうございました。みなさん北区に住んでいますので、北区にもぜひ区役所にも英語表記があれば大変たすかるのではと思います。ぜひ進めてください。 HPと表記の話がありました。この前参加されていないフリオさん。何かありますか？交通標識も。
ウリベ委員	大丈夫です。困ったことはありません。
長谷川委員	田辺さんはいかがですか？
田辺委員	大丈夫です。
長谷川委員	北区も福島潟まであと何キロとか、歩いてみえる看板が多言語で表記されているととても身近に感じられるのではと私はそう感じています。そうなってほしいと思います。それでは通訳と外国表記について他に何かございますか。それではフリオさん。
ウリベ委員	さっきので、表記が日本語と英語両方あつたりするんですけど、実際に困るのが地図を買ったとき、ローマ字を書いたものがあまりないので、市内に何があるのか、ほとんど漢字になっているというのがほとんどの場合だと思いますので、そういう地図があると便利だなと思います。
事務局	新潟市役所の観光政策課とか、観光コンベンション協会というところが、英語・中国語・ロシア語・韓国語、広げると大きくなって、北区とか主な地点を拡大したものがありますのでぜひ使ってください。新潟空港とか新潟駅にあります。その地図は、新潟市全部のエリアが詳しくその言葉で書かれています。
長谷川委員	はい。英語・中国語・ロシア語・韓国語。分かりました。
アンジャイ委員	さっきの病院のことで意見を出したいのですが、病院に行くと、外国の方は（自分の）問題を伝えるのが難しいと思います。この間私も風邪をひいたので、風邪だったらこう私もパソコンで色々勉強して、「咳」とか日本語に翻訳してなんとか対処できましたけれども、勝手に色々病気になった場合は、何がどうなっているのか言うのは大変だと思うんですね。その時、トランスレーターみたいな機械が今は色々あるんですね。1個どこかに置いたら、色々な人が助かると思うんです。例えばこの前私、上海に行きましたが、 아이폰が本当にすごい。何も分からなかったら、「どこに行きま

	<p>すか」「どこにありますか」などをボイスメモに保管すると、ちゃんと中国語で出るんです。誰が病気になるかも分かりませんよね。その時のために通訳の人たちを呼んでやると時間がかかるから、それよりは、機械とかを入れるシステムを何とか作って、簡単に、説明よりも「これが痛い」とか、機械があるのですから、中国語とか、ロシア語とか、何からでも日本語に翻訳できるから、そんな機械があればと思うのです。私は病院に行ったときはもう、質問みたいなものもあるんですけど、「インフルエンザですか」とか、そういうフォーマットみたいのものも作って、英語で自分で読んで、トランスレーターみたいなものもあったほうが、もっと困っているところへ。そのほうが外国人にとっては助かると思うんですけど。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>はい。そのような意見が出ました。通訳機。例えば飛行場に行って、簡単にどんどん進めていける。通訳機があって、日本語・英語・中国語・韓国語・ロシア語・フランス語がワンタッチでできると、本当に便利ですよね。</p>
<p>アンジャイ委員</p>	<p>今はどこでもトランスレーターがあって、隣の人に「これ聞いてください」「ああそうですか」…とかそれが大事だと思います。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>スマホも簡単に通訳できますからね。音声で通訳できるようなものがきっと近い将来できるんでしょうね。</p>
<p>アンジャイ委員</p>	<p>そうですね。私も先進国に3回行きましたけれど、全部このトランスレーターを使って、相手に全部言いたいことを伝えられました。日本の病院とか、区役所など困っているところにあっただほうが良いと思います。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>はい、おもしろくて貴重な意見だと思います。これだけ電子機器が発達しているので、そんなに遠い世界ではないと思いますよね。はい、その他いかがでしょうか。病院について、もっとこうなってほしいという意見などありますか。お子様をもっている人のほうの意見がいいですかね。いかがですか、病院に行ってみて。</p>
<p>窪田委員</p>	<p>病院ですか。子どもが全部行っていて。かかりつけの病院なので、向こうが外国人と分かっていますので、それこそ易しい日本語で説明してくれているので、助かります。</p>
<p>長谷川委員</p>	<p>いかがですか。ノガワさん。</p>
<p>ノガワ委員</p>	<p>小さい時はやっぱり苦労したけれど、今は色々教えてくれるし、私も英語を教えたから、それは助かると思っています。</p>

長谷川委員	<p>そうですか、分かりました。それでは次の議題に行きたいと思います。続けて地域コミュニティと外国籍区民とのかかわりについてのほうに移りたいと思います。事務局のほうから説明をお願いします。</p>
事務局	<p>17番を説明します。外国人が日本人と交流する機会が増えればお互いを理解することができる。そのきっかけづくりのサポートをしてほしいという意見が出されました。次の18番。お祭りや地域のイベントを紹介してほしいというのも同じなのですが、現状では新潟市国際交流協会がいろんな事業を行っています。例えば日本文化体験教室というのを5月にやったり、あるいは新潟まつりの民謡流しに参加しませんかというお誘いを8月に行ったり、それから今日お配りした資料のおしゃべりサロン、これは1か月に2度のペースで行います。あるいは同じく国際交流協会で外国語の絵本の読み聞かせを行います。こういうイベントのお知らせは、国際交流協会が発行しているかけはしや外国語情報紙、またはHPで見ることができます。また国際課で考えていることがあります。過去の懇談会でも地域の人と仲良くできる機会がほしいという意見がたくさん出されました。国際交流協会はクロスパルにあり、遠くからくることはなかなかできないので、将来的には地域の公民館などでも類似の事業をやりたいと思っています。その際はみなさんからの協力をお願いします。</p> <p>区だよりでも地域のイベント情報がたくさん出ています。ぜひ区便りも読んでください。</p>
長谷川委員	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それでは国際交流協会の神戸事務局長からも一言あればどうぞ。</p>
神戸事務局長	<p>はい。昨年初めてやったのですが、12月にクロスパルで集まって、日本語教室をしている人とそこに通っている外国籍の人が参加し、100名以上来ました。好評だったので今年もたぶん12月ごろにやります。絵本の読み聞かせはこれまでは中央図書館とクロスパルでやりましたが、4月以降では北区や西蒲区にも出ていこうと思っています。かけはしやHPなどに載せますので、来てください。</p>
長谷川委員	<p>みなさん、交流の機会は、かけはしや区便りを見ているとけっこうあるんですよ。ですからぜひ情報をご自分で見つけるようにしてください。かけはしは毎月でています。</p>
神戸事務局長	<p>北区役所や公民館においてあります。HPにも。</p>
長谷川委員	<p>第1と第3日曜日に北区だよりも新聞と一緒に入りますのでご覧になってください。</p> <p>はい、今の交流について他のご意見あれば聞かせていただきたいですが、田辺さんいかがですか。</p>

田辺委員	まだ日本語がうまくありません。日本人の友達もいないし。
長谷川委員	3月8日にとりあいのふれあいセンターで、私が代表をしています「いろは日本語教室」のポットラックパーティーをします。一品なんでもいいので持ってきてください。無料です。いつも50人くらい来ます。あと教室で日本語を学んでいる人からスピーチをしてもらってそれが30分くらいです。あとは交流会1時間半くらい。飛び入り大歓迎です。そこで友達ができる機会がたくさんありますので、ぜひ田辺さんも。
田辺委員	土曜日は仕事なので残念ですがいけません。日曜日であればいけるのですが。
長谷川委員	日曜日にもたくさんイベントがありますので、ぜひ機会を見つけてください。アヘゴさん、交流の機会はどうですか？
アケテビ委員	学校では友達がいっぱいいます。このあいだAFSの30年のイベントに参加しました。外にいろいろ出て行っています。
長谷川委員	それでは交流について、こんな交流をしています、という経験談があれば。それではノガワさん。何かありますか。
ノガワ委員	新発田での話ですが、クリスマスパーティーや、ALTの集まりに参加していました。自分の国の食べ物を持ち寄ってクリスマスパーティーをしました。あと公園で外国人の集まりがありました。
長谷川委員	はい。今聞きながら思い浮かべていましたが、豊栄まつりでも民謡流しをします。そんな時でも一緒に参加したらいいですね。
神戸事務局長	新潟まつりの時はクロスパルで市民のみなさんからゆかたを寄付してもらって、みなさんにプレゼントして、着付けをして、踊りの練習をして、まつりへ参加しています。場所も萬代橋で踊るので、とても目立ちます。
長谷川委員	北区も外国籍の人が気軽に参加できる雰囲気もあれば、また自国の衣装なども着て踊ったらまた楽しいでしょうね。ではほかにはありますか。
窪田委員	これまで日本では日本人の方としかかかわったことがなく、こうやって外国人の方と関わりを持つ機会は初めてです。この会はぜひ続けてほしいです。
長谷川委員	フリオさんどうですか。

ウリベ委員	一度、祭りに参加したことがあります。楽しく交流できました。
長谷川委員	はい、それでは次の議題に移りましょう。外国籍市民同士の助け合いに移りましょう。
事務局	<p>22 番をご覧ください。長く日本にいる外国籍市民が来たばかりの人をサポートするボランティア組織を作ってはどうか、という意見が出ました。去年も同じ意見が出ました。これができれば、とても効果的だと思います。国際課では、市国際交流協会と公民館と相談をしながら、この仕組みづくりを進めていきたいと思っています。その際には、ぜひ皆さんからもご協力いただきたいです。そして 10 番をご覧ください。日本語を勉強している人に同じ国の人が日本語を教えれば良いという意見が、東区で出されました。今の日本語教室は、日本人が教えるというのが基本です。日本語を勉強し始めたばかりの人には、同じ国の人が教えるということも、要望が多ければ検討しますが、今のところその予定はない、ということです。将来的に自分が手伝いたいという人がいれば、こういう取り組みもできるかもしれません。</p>
長谷川委員	<p>そうですね、同じ国の人がサポートし合うというのは、非常に良いことだと思います。ぜひ組織立ってやれたらいいですね。日本語教室もそうですけれども、初心者にはできるだけ同じ国の日本語ができる人に隣に座ってもらっています。同じ言葉で説明されると、安心しますよね。何か国際交流協会では、具体的なことはありますか？</p>
神戸事務局長	<p>皆さんから力を貸していただけるのであれば、まず子どもたちに勉強を教えていただきたいと思います。今、北区ではパキスタンの子どもさんが増えていて、勉強したいという要望があります。また、スペインのお子さんもいます。ぜひ自分たちの言葉で勉強を教えてあげられて、また、悩みを子どもたちは抱えていますので、それを聴いてあげてください。</p>
長谷川委員	<p>それはボランティアであったり、あるいは交通費程度のお金、実費を出すことはできるか、とか行政のほうで検討してもらいたいと思います。全部ボランティアに任せるとはなくて、具体的にそういう動きがあると進むと思いますよね。</p>
神戸事務局長	<p>皆さんから「私はどんなことで貢献できるのか」とか「地震の際にこんな助けができる」とか、色々なかたちで登録してもらうこともできると思います。今国際課と相談しています。</p>
ノガワ委員	何か助けができることがあれば、やりたいと思います。

神戸事務局長	<p>国際交流協会では、土曜日の午前中に、勉強を習いたいというお子さんは誰でも参加できる勉強会を開いています。ただし、日本語で勉強を教えています。自分の国の言葉で勉強を教えてもらえれば、もっと勉強が進むかもしれませんよね。</p>
長谷川委員	<p>あくまでも、日本のボランティアの人が子どもたちに勉強を教えているということですよ。でもそれでもとても助かると思いますよね。特に途中から、パキスタンの例ですけれども、お父さんに連れられて日本に来て、日本語が全く分からなくて、日本の学校にはすぐには入れません。そういう問題を抱えている子もいると思います。同じような子を、うちの日本語教室で預かりましたが、残念ながら2、3回しか来ていない。また声をかけますが、粘り強くやるしかないですね。本人も困りますし。学校のほうも受け入れ体制ができていないので、うまく対応しきれていないということもあります。でも、それが、同じ言葉ができる人が周りにいれば、根回しもできるし、登録制で、どの言語でサポートできる、という人の一覧表があれば非常に良いと思います。</p>
神戸事務局長	<p>ぜひやってみたいです。</p>
長谷川委員	<p>助け合いはいかがでしょうか。田辺さん、何かありますか？市民同士の助け合いについて、こんなことがあるといいな、という。同じハルビン出身の人は北区にはたくさんいます。私が教えている中国人の人は、ほとんどがハルビンの出身です。特に困った時に、病院とか地震とか、そういうときに同じ言葉を話す人で連絡を取り合えると安心できますよね。</p> <p>あと、15分くらいですが、ここまでで何かありますか。また、もう少し話がしたいということがあればどうぞ。樋渡さん何かありますか？</p>
樋渡委員	<p>税金とか、制度についてよく理解できません。例えば年金とか、火災保険とか、払わないと罰金があるのでしょうか？よく分かりません。</p>
事務局	<p>はい、樋渡さん、東区のほうからも意見が出されました。一覧表の8番をご覧ください。公共の制度についてもっと分かりやすく説明してほしいという意見が出されました。様々な制度がある中で、全部多言語で説明するというのは難しいです。そこで、困ったことがあれば新潟市国際交流協会に連絡をください。本当に込み入った話であれば、外国人のための法律相談もありますので、そちらをご利用ください。</p>
長谷川委員	<p>税金や保険は、同じ日本人でも分かりません。その時は、直接聞いたほうが良いですね。このことについて教えてください、これが分かりません、と直接聞いたほうが良いと思います。全部を翻訳というのは大変な話ですし、ダイレクトに聞いたほうが良いと思います。他いかがでしょう。その他の話でも良いです。</p>

アンジャイ 委員	<p>さっきの登録制があれば本当に良いと思います。助けたいと思う人もいれば、そうは思わない人もいます。助けたいと思う人に登録してもらうことが良いスタートになると思います。私はネパール人ですが、誰か困っている人がいれば、いつでも私のところに連絡をもらえれば、助けたいと思います。別の国の人でも、そういう人はたくさんいると思います。</p>
事務局	<p>今の課題についてお知らせなんですけど、新潟市国際交流協会の他に、新潟県国際交流協会という組織があります。朱鷺メッセの2階にオフィスがあります。新潟県内を対象にやっているところなんですけど、そこでは既にボランティアの登録制度があります。通訳と、相談員を登録しています。登録する人、また依頼する人の大部分が結局は新潟市にいます。ですから 皆さんがそこに登録していただければ、すぐにでも力を貸していただくかもしれません。</p>
長谷川委員	<p>電話番号は、290-5650です。市のほうにもそういう制度があったほうが良いですね。北区もあるとね。その他何か意見ありますか。</p>
田辺委員	<p>自動車の免許について困っています。日本語が話せないで、最後の試験に合格する自信がありません。中国の免許をもっていれば、簡単な中国語の試験で免許を交換することができるって聞きました。中国語の試験を受けることができればいいのですが。</p>
樋渡委員	<p>中国で、私は少しその話が分かります。中国で免許を取って3か月以上経ってから日本に来る場合は、そのような交換ができたと思います。</p>
長谷川委員	<p>私は日曜日でも新潟で日本語を教えています。「かけはし」にも書いています。もし機会があったらどうぞ来てください。免許証はたくさんの方がとっています。大丈夫です。日本語を磨けばとれるようになります。新潟では車は必要ですね。 はい、時間も押してきましたので、質疑応答はこれでおしまいにします。今日は第2回目ということですが、第3回目は必要ですか。いかがでしょうか。 要望がないようであれば、これで懇談会を終了したいと思います。ご参加いただきありがとうございました。今日は仕事と生活、コミュニティとの関わりについて話をさせていただきました。市と国際交流協会でも本日の意見を聞いて実現できるところは是非していったほしいと思います。では、事務局の方、お願いします。</p>
夏目国際課長	<p>長時間にわたりましてご議論いただきありがとうございます。新潟市には80万人を超える人口がありますが、新総合計画といいまして今後5~10年にどのようなまちづくりをしていくか、市役所の仕事のあり方はどうあるべきか、という話を平成26年度</p>

	<p>の1年間、ですからここ14か月ほどをかけてしていきます。その中に当然国際交流が含まれます。それに基づいて私たち国際課が進めていきます国際化推進大綱が再来年度に更新の時期になりますので、大きな二つのプランを作成してまいります。この作業のなかで今回の話し合いは大変参考になりました。みなさん改めまして、本日は大変ありがとうございました。</p>
--	---